

【デイトレ道場】 デイトレならSBI証券で！「日計り信用取引」活用法

① デイトレードとは？

- なぜデイトレードを行うのか
- デイトレードとはなにか？
- SBI証券の「日計り信用取引」とは

講師プロフィール

- 株式会社インベストラスト代表取締役 福永 博之
- 国際テクニカルアナリスト連盟 国際検定テクニカアナリスト
- 勸角証券(現みずほ証券)を経て、DLJdirectSFG証券(現楽天証券)に入社。同社経済研究所チーフストラテジストに就任、現在、投資教育サイト「itrust(アイトラスト)」を運営し、セミナー講師を務めるほか、毎日マーケットコメントを発信。また、大前研一氏のビジネス・ブレイクスルー大学資産形成力養成講座の講師を務める。
- テレビ、ラジオでは、日経CNBC「昼エクスプレス」、テレビ東京「モーニングサテライト」、TokyoMX「東京マーケットワイド」、ラジオ日経「ウイークエンド株」、「スマートトレーダーPLUS」などの番組にレギュラー出演中。また、四季報オンラインやダイヤモンドZAIなどのマネー雑誌にも連載を持つ。
- 「テクニカル分析 最強の組み合わせ術」2018年6月発売(日本経済新聞出版社)、「ど素人が読める株価チャートの本」(翔泳社)、がそれぞれ台湾で翻訳され出版される。また「テクニカル分析 最強の組み合わせ術」が台湾で増刷されるなど大好評。「実力をつける信用取引 売買戦略からリスク管理まで」(パンローリング)、「新取引ルール対応 信用取引の基本と儲け方ズバリ！」(すばる舎)、「FX一目均衡表ベーシックマスターブック」(ダイヤモンド社)など多数。
- テクニカル指標の特許「注意喚起シグナル」を取得、投資&ビジネスメモツールi-tool(アイツール)を提供中。
- アイトラストホームページ: <https://www.itrust.co.jp>
- 注意喚起シグナルを搭載したアイチャートは、株式会社ストックウエザーが提供中。
- アイチャートホームページ: <https://www.stockweather.net/>
(2022年4月11日現在)

おことわり

本冊子に記載されている事項は証券投資に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。本冊子の解説は一般的な解釈・通説を紹介したもので、その内容通りに投資したとしても投資収益があげられるとは限りません。

最終的な投資決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

なお、予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

本冊子に掲載されている内容の著作権は、原則として弊社に帰属します。著作権法により、弊社に無断で転用、複製、転売等することはできません。但し、個別に条件が提示されている場合は、当該条件が優先するものとします。

なぜデイトレードを行うのか

理由

株式投資の三大リスクを保有時間だけに限定するため

三大リスクとは

- 価格変動リスク = 保有したあとに値下りすること
- 流動性リスク = 売りたいときにできないこと
- 倒産リスク = 黒字倒産などの予期せぬこと

デイトレのメリット

上記三大リスクを保有時間だけに限定できる

信用取引を活用すると…

- 売りからも取引できる(収益機会が増える)
- 保証金の範囲内で何度でも売買できる
- レバレッジを効かせれば、少額からでも取引可

デイトレのメリット

- 小さな利益を積み上げる必要がある
(損小利大が理想！！)
- 取引コストが増える可能性がある
- レバレッジを効かせた場合、損失も大きくなる可能性がある

デイトレードとはなにか？

定義

- 日中に売買を完結させ、精算する取引(その日のうちに必ず決済する！！)
- その日のうちに損益を確定させ、翌日にポジションを持ち越さない

例(信用取引の場合)

- 買い(エントリー)⇒売り(イグジット)①
- 売り(エントリー)⇒買い(イグジット)②
- ①⇒②⇒①⇒①⇒①
- ②⇒②⇒①⇒②⇒①

信用取引とは

- 証券会社から資金や株券を借りて行う取引
- 保証金が必要
- レバレッジを効かせて取引をおこなうことができる(約3倍)

SBI証券の「日計り信用取引」とは（1）

～デイトレするならSBI証券で！取引手数料、金利・貸株料ともに0円！～

日計り信用取引とは

返済期限が当日のデイトレード専用サービスのこと

取引コスト

取引手数料、金利・貸株料ともに主要ネット証券最安の0円！

	SBI証券 (日計り信用)	楽天証券 (いちにち信用)	松井証券 (1日信用)	マネックス証券 (ワンデイ信用)	auカブコム証券 (デイトレ信用)
取引手数料	0円👑	0円	0円	0円	0円
金利・貸株料 (年率)	0%👑	0~1.8% ^{※1}	0~1.8% ^{※2}	0~1.8% ^{※2}	0~1.8% ^{※2}

※一般信用(日計り)取引で新規建を行った当日中に建玉が決済されなかった場合、翌日以降は約定金額にかかわらず買方金利 1.80%(年率)、貸株料 1.80%(年率)の支払いが発生します。また、その場合の取引手数料はコールセンター手数料(インターネットコースのお客さまの電話による注文の手数料)が適用されます。

※一般信用「日計り信用」取引の取引手数料、金利・貸株料が無料となるのはインターネットコースのインターネット取引が対象となります。「HYPER空売り」銘柄には、銘柄ごとに設定されたHYPER料がかかります。

※比較対象範囲は、主要ネット証券5社です。「主要ネット証券」とは、口座開設数上位5社のSBI証券、楽天証券、マネックス証券、松井証券、auカブコム証券(順不同)を指します(2022/2/18(金)時点、当社調べ)

SBI証券の「日計り信用取引」とは（2）

～デイトレするならSBI証券で！取引手数料、金利・貸株料ともに0円！～

信用取引の金利・貸株料

日計り一般信用取引なら、約定金額にかかわらず金利・貸株料が0%に！制度信用取引よりもお得な金利でお取引いただけます！

制度信用		一般信用					
買	売	無期限		短期(15営業日)	日計り		
		買	売	売	買	売	売 (HYPER空売り)
2.80% ※1	1.10%	2.80% ※1	1.10%	3.90%	0% (※2)		0% (※2)

※1 信用取引の取引状況等が、当社所定の基準を満たした場合、優遇金利が適用された場合の買方金利は、制度信用新規買建2.28%、一般信用無期限新規買建2.10%の優遇金利が適用されます。[大口信用取引金利優遇についてはこちら](#)

※2 一般信用(日計り)取引で新規建を行った当日中に建玉が決済されなかった場合、翌日以降は約定金額にかかわらず買方金利1.80%(年率)、貸株料1.80%(年率)の支払いが発生しますのでご注意ください。また、インターネットコース、インターネットコース(プランC)のお客さまは、強制返済時には、コールセンター手数料(インターネットコースのお客さまの電話による注文の手数料)が適用されます。

※SBI証券HPより、最新の情報はHPで確認すること！！

SBI証券の「日計り信用取引」とは（2）

～デイトレするならSBI証券で！取引手数料、金利・貸株料ともに0円！～

日計り信用成績表を活用しよう

- 銘柄毎の取引損益を確認
- 得意銘柄、投資収益の高い銘柄を表示
- デイトレードの取引分析に活用できる

対象期間 ● 日次 2017/03/27 ● 月次 2017/03 照会

算出日	新規建て約定金額合計	損益額合計	当日投資収益率	総合順位
2017年03月27日	123,708,400円	205,000円	0.17%	-

銘柄別成績表

CSVダウンロード

銘柄名 / 銘柄コード	新規建て約定 株数 / 金額	損益額	勝率	損益幅 / 損益率 / 建玉保有時間 ※(上)益出し / (下)損切り	投資 収益率	順位	詳細
ソレイジア・ファースト (4597)	86株	14円	0.37%	14円 0.37%			
ディーケービー (3479)	14,395,000円	-14円		-14円 -2.2%			
うるる (3979)	500株 1,977,500円	3,500円	100%	15円 0.18%	0.18%	22位	

銘柄毎の取引損益額を表示
※手数料・金利などの諸経費は含みません。

得意銘柄、投資収益率の高い銘柄を表示。

SBI証券の「日計り信用取引」とは（2）

～デイトレするならSBI証券で！取引手数料、金利・貸株料ともに0円！～

IPO銘柄などの空売りが可能（一部例外あり）

当社は他社では扱っていないようなIPO銘柄や新興市場銘柄も空売りができます
ボラティリティ(値幅)が大きい銘柄も多数採用しておりますので、収益チャンスの拡大が期待！



日計り信用銘柄:2,311銘柄

HYPER空売り銘柄:680銘柄

※2022/4/11現在

HYPER空売りとは

返済期日が当日の一般信用取引のなかで、通常空売りができない人気銘柄が空売りできるサービスのこと(銘柄など詳細はHPでチェック!!)

信用取引の分類について



※短期(15営業日)、1日(HYPER空売り)は信用新規売りから入り、返済買い、または現渡にて決済していただきます。

信用取引に関するリスク

信用取引は、差し入れた委託保証金額の約3倍の取引を行うことができます。そのため、現物取引と比べて大きなリターンが期待できる反面、時として多額の損失が発生する可能性も含んでいます。また、信用取引の対象となっている株価の変動等により、その損失の額が、差し入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。この場合は「追加保証金」を差し入れる必要があります。状況が好転するか、あるいは建玉を決済しない限り損失が更に膨らむリスクを内包しています。

HYPER空売りに関するご注意

HYPER空売りは、HYPER料が必要となります。各銘柄のHYPER料については、HYPER空売り銘柄一覧画面をご確認ください。

また、HYPER空売り銘柄の建玉を翌日以降に持ち越した場合、「建株数×HYPER料×持ち越し日数(受渡ベース)」のコストがかかります。

【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したのですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客様が損害を蒙ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料に記載されているパフォーマンス等のデータは過去のものであり将来を予測し保証するものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。

本セミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。これらの商品等へのご投資には、各商品毎に所定の手数料等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。商品毎に手数料等及びリスクは異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

金融商品取引法に係る表示

https://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop6040_torihikihou.html

商号等：株式会社SBI証券(金融商品取引業者)

登録番号：関東財務局長(金商)第44号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、一般社団法人 日本STO協会

【本資料の免責事項・注意事項】本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したのですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本情報に基づいてお客様が損害を蒙ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料に記載されているパフォーマンス等のデータは過去のものであり将来を予測し保証するものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。